

平成28年度2／四半期「ひとり1改善運動」表彰内容一覧

団体表彰 3件

区分	表彰内容
改善	若手職員4名によるWGを設置し、「改善」をテーマに検討を重ねた結果、会議室等の整理整頓、パーテーションで仕切ることにより快適な共有スペースの確保、課の入口にカウンターを設置し、スムーズな来客対応の実現、県特産品等の展示や観光動画を流すモニターの設置による県のPR等、様々な職場改善を実施した。
改善	免税軽油の要件及び添付書類について、主要業種別の説明シートを作成し、職員の窓口対応を統一化することで、免税軽油使用者の負担軽減と業務の簡素化を図った。
改善	「岡山県入札情報サービス」に掲載されている入札予定を定期的に確認して、入札参加者からの質問事例を蓄積していき、それを基にして条件明示のひな型を定期的に更新・周知し、より分かりやすく統一された設計図書を作成したことで、入札参加者からの質問が減少した。

個人表彰 6件

区分	表彰内容
改善	エクセルで文書管理台帳と収入証紙貼付実績簿の機能を兼ねるシステムを共有サーバで管理し、文書を収受した際に、各担当者が入力することで申請書の収受と証紙収入の集計をリアルタイムに把握でき事務の合理化になった。
改善	漁獲データをエクセルのピボットテーブル機能により管理することで、簡単に魚種や期間等の条件変更によるデータの抽出・集計、グラフの作成が可能になり、業務の効率化につながった。
改善	県民税配当割・株式等譲渡所得割において複数枚の申告書が提出された際に、各申告書の金額の合計額が電算入力画面のレイアウトと同じ配置で表示されるエクセルを作成し、事務処理ミスの未然防止を図った。
改善	住所から座標を取得するジオコーディングとエクセルマクロを活用して、住所一覧から県内分布図を即座に作成することで業務の効率化を図った。
改善	森林整備業務において、山林内での地山勾配、本数率等の検査の際に、エクセルの関数計算機能を活用して作成した判断基準の早見表を携行することで迅速かつ正確な検査を実施できるようになった。
改善	管内全域の河川施設の要修繕箇所を市町ごとに一覧表にして、対策優先度が見える化（損傷度や周辺への影響度、河川特性等要素を点数化）して課内で共有することで、外部の問い合わせに迅速かつ明確に対応でき、河川修繕を計画的に実施できるようになった。

改善・・・職場や仕事の中で自ら取り組んだ改善内容やこれまでの改善事例をブラッシュアップした改善内容

提案・・・職場や仕事の中で気づいた点や研究した成果等を基にした事務改善等に関する意見・提案